

室蘭地方気象台からのお知らせ

大雨や台風から身を守るために

～ 早め早めの防災行動を ～

大陸と大洋に挟まれた日本には、季節の変わり目に梅雨前線や秋雨前線が停滞し、しばしば大雨を降らせます。これから10月にかけて日本に接近、上陸する台風が多くなり、大雨や洪水、暴風、高潮などをもたらします。毎年のように、台風や前線による大雨によって崖崩れや土石流、川の氾濫などが発生し、人々の生命が脅かされるような自然災害が日本各地で発生しているのです。

気象台では、このような気象災害を防止、軽減するために警報、注意報や気象情報などを発表し、警戒や注意を呼びかけています（下表参照）。また、警報や注意報に先立って「早期注意情報」や台風に関する情報を発表しています。テレビやラジオ、気象庁WEBサイト「あなたのまちな防衛情報」ページ（右記二次元バーコード参照）、市町村ホームページなどで最新の情報を入手するよう心掛けましょう。

また、気象台では地図上のどこで危険度が高まっているかがリアルタイムで色分けされる「キキクル（大雨、洪水警報の危険度分布）」を提供しています。

警報や注意報が発表された場合には、これらの情報を有効に活用して「自らの命は自らが守る」との意識を持ち、早め早めの防災行動をとることも重要です。

（室蘭地方気象台 予報官 石田宏幸）

気象庁 WEB サイト
「あなたのまちな防衛情報」
二次元バーコードを読み取り、ページ上のタブから市町村を選択してください。



【警戒レベル 一覧表】

警戒レベル 5 警戒レベル 5 相当情報	緊急安全確保 (市町村が発令)	大雨特別警報 氾濫発生情報
～～～警戒レベル4までに必ず避難！～～～		
警戒レベル 4 警戒レベル 4 相当情報	避難指示 (市町村が発令)	土砂災害警戒情報 氾濫危険情報
警戒レベル 3 警戒レベル 3 相当情報	高齢者等避難 (市町村が発令)	大雨警報 洪水警報 氾濫警戒情報
警戒レベル 2 警戒レベル 2 相当情報		大雨注意報 洪水注意報 氾濫注意情報

- ※ 1 市町村が災害の状況を確実に把握できるものではない等の理由から、警戒レベル 5 は必ず発令される情報ではありません。
- ※ 2 避難指示は、これまでの避難勧告のタイミングで発令されることになります。
- ※ 3 警戒レベル 3 は、高齢者等以外の人も必要に応じ普段の行動を見合わせ始めたり、避難の準備をしたり、危険を感じたら自主的に避難するタイミングです。